



祝祭日には



を掲げましょう

金山町町制施行100周年記念プレ企画

わたしの願い

金山町町制施行100周年を迎えるにあたり、「わたしの願い」をテーマに町民の方々からご寄稿いただきました。これをきっかけに皆さんも今の自分を見つめ、金山町の未来について考えてみませんか？

変わらない町であってほしい

金山町立金山中学校2年 みかみ しゅうや 三上 修矢さん



私は、金山町で生まれ今までの14年間、全く不自由なく生活してきました。振り返ってみると、小さな温かい思い出が沢山あります。幼稚園の頃は、友達とずっとうるさくして遊んで、先生に「きかなす！」と言われ、怒られていた気がしますが、それでも毎日楽しく過ごしていました。小学生になると、家に帰ったらすぐ友達の家に向かって走り、近くの山に登ったり、河川敷でドジョウを捕まえたりして遊びました。毎日新しい場所を見つけて、町にカラスの放送が鳴るまで遊び回っていました。中学生の今は、部活動や生徒会の活動が生活の中心になり、仲間との思い出がどんどん増えています。そんな、私たち子供の成長を町の大人は温かく見守り、時には声をかけてくれます。私はそんな金山が大好きです。私の願いは、この町が人も景観も温かいまま変わらないでほしいという事です。金山には楽しく美しい場所があり、温かい人が多いことは、町民一人ひとりが知っているはずで。そんな金山が、さらに10年、20年先も、私と同じように金山が好きで大事にしたいと思える町、常に大切な思い出の中心にある町、であってほしいと思います。

金山の美しい未来は私たちから

山形県立新庄南高等学校金山校3年 ながま せいら 長沼 星空さん

金山町に生まれ育ち、この町が大好きなDNAを受け継いでいるなど実感します。好きなところを三つ挙げるなら、美しい自然、綺麗な街並み、人の優しさです。春は桜並木、夏は金山まつり、秋は紅葉、冬は雪景色と、四季折々楽しめ、金山住宅が並ぶ街並みも大堰公園の鯉も私は好きです。現在私は「美杉コーラス」で定期的に歌の練習に参加しており、練習後の交流も楽しい一時です。その陰には、私のような高校生を温かく迎え入れて下さるメンバーの方々の優しさがあります。私が通う金山校も、小規模校だからこそその良さがたくさんあり、その一つが町との連携です。金山校を大事に思っ下さり、多くの支援を頂きながら、私は成長することが出来ました。今度は恩返しをする番です。卒業後は地元で美容師のアシスタントとして働く予定です。お客様を美しくし、心から満足して頂けるような仕事をしたいと考えています。町制施行百周年を迎えるにあたり、美しいこの町が末永く続くことを願っています。そのためにも、私たち若い世代がこの町に誇りを持ち続け、人とつながり、居心地の良い空間を創っていくことが大切です。私も、微力ながら町の魅力を発信しながら、町の発展に貢献していきたいです。



▲Instagramのフォローはこちら

◆金山町公式Instagramでは金山町の魅力やイベント情報などを発信しています。また、2月29日(木)まで「フोटオ&イラストコンテスト2024」を開催しており、入賞者には景品が贈呈されます。興味のある方はぜひInstagramをチェックしてみてください。

編集 後記

◆冬は寒暖差によって疲労や倦怠感を感じやすくなります。室内・室外に関わらず体や手足を冷やさない服装や、体の中から温まる事が出来るネギや生姜入りの鍋が効果的だそうですね。一緒に寒い冬を乗り越えましょう！

金山町の人口は、4,848人 (12月末現在)

男性	2,403人 (2)
女性	2,445人 (-11)
世帯数	1,712世帯

▼12月の異動

出生	1人
死亡	7人
転入	9人
転出	12人